

年度:令和5年度  
 学校名:茅ヶ崎市立西浜小学校

取組テーマ	取組目標	具体的な活動内容		担当者	活動主体	取り組んだこと、その実績	1年を振り返って
省エネルギーの推進	日常の学校生活の中で、省エネルギー活動について学習し、実践できるようにする。	1	上下水道について学習し、水を大切にすることを養う。児童全員が下水道ポスターに取り組み、令和5年度下水道作品コンクールにおいて学校賞を受賞した。	4年各担任	4年生	SDGsについて学年に応じた学習を進めながら、児童が学習や委員会活動で描いた節水・節電等と呼びかけるポスターを、流し(手洗い場)や廊下・踊り場の掲示板に掲示し、学校全体に呼びかけることで、児童一人ひとりの意識向上に努めた。 感染症拡大防止のために、換気しながらも照度や室温等に気を配りながら教室内の蛍光灯やエアコンの節電に努めた。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 1年間での児童の様子から、学習活動を通して、児童一人ひとりが省エネについての知識・理解は高まってきていると思う。 【今後の課題】 感染症拡大防止については、まだ継続の必要があるが、さらに効果的な呼びかけや実践方法については、さらに検討の余地があると思われる。 【次年度への引継ぎ事項】 今年度を踏まえて、環境に応じ、さらにレベルアップした省エネの実践に取り組みたい。
		2	電気の性質や利用方法について学習し、エネルギーを大切にすることを養う。	6年各担任	6年生		
		3	教室の電気を天候に合わせて点灯・消灯する。	各担任	全校		
5R・廃棄物削減の推進	校地内の環境を整えらるとともに、リサイクル活動等を推進し、ごみの量を減らす。	1	校地内の清掃をし、ごみの量や誰が捨てているかを考え、自分たちの行動を振り返る。	各担任	全校	全学年で図工等での作品の材料に食品トレイや牛乳パックを利用することで、新たに材料を買い足すことで、消費を増やさないように心がけた。 廊下にエコキャップ回収箱を用意し、全校児童に世界の人々のためになる活動に目を向けるよう呼びかけた。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 やり方を工夫し、各学年に応じた清掃に取り組んだことで、校内の美化につながった。また、4年生は、ごみについての学習を生かし、新聞づくりやその後のごみの減少につなげることができた。 【今後の課題】 年間を通して、放送等を活用して、エコキャップ回収の取組を広める必要がある。 【次年度への引継ぎ事項】 今年度を踏まえて、さらにレベルアップしたごみ削減の実践に取り組みたい。
		2	ごみについて学習し、ごみを減らすための方法を考えるなど、実践していく態度を養う。	4年各担任	4年生		
自然愛護・いのちの学習	植物の成長を学び、それを育てる喜びを味わうとともに、自然を大切にすることを育てる。	1	各学年等に応じた野菜や花を育てることによって、自然に親しみ、自然を愛する心を育てる。	各担任	全校	1年生は、アサガオ・サツマイモ、2年生はサツマイモ、5年生は卒業式に飾るパンジーなど、学年ごとに鉢やプランター、畑を用意し、栽培と観察を行った。 委員会活動では、当番を決め、花壇の植物に毎日水をあげる活動を行うことで、植物への愛情と成長を意識させた。 また、地域・保護者の方々と連携し、年3回花壇の花の植え替えを行うことで、自ら育てた植物に愛情を感じることができるよう意識させた。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 各学年での学習内容に応じた植物を育てることで、自然を大切にすることを育てる楽しさ・喜びをそれぞれ感じることができた。 【今後の課題】 系統性を持たせた学習と栽培について、より効果的な方法を探る必要がある。 【次年度への引継ぎ事項】 今年度の花の会には、コロナ禍明けということもあり、これまでより多くの保護者や地域、児童の参加があった。今後も保護者、地域の御力を得て、さらに充実した花壇づくり、心づくりに努めたい。
		2	花壇や青空池の環境を整え、動植物の成長の喜びを味わうとともに、自然を大切にすることを育てる。	栽培・生き物環境委員会担当	栽培・生き物環境委員		

●写真等の記録:活動や発表の風景等取組の記録を、必要に応じて添付してください。写真等の下に、キャプションをご記入ください。個人情報の取り扱いにご注意ください。



年3回実施している西浜小学校花の会の様子



エコキャップの取組(清掃委員会)、今年度集まったキャップはワクチンに変わっています。

●学校長(推進責任者)によるコメント

【学校長名】

山本 哲史

【今後の方向性について】

各学年に応じた方法で、総合的な学習の時間や生活科での学習を通して、省エネの推進、4R・廃棄物削減の推進、生きもの・みどりについて実践することができた。特に、4年生が取り組んだ下水道ポスターは、県下で2校のみが受賞となる学校賞をいただくことができた。こうした取組を学校全体に広め、さらなる充実を図っていきたい。

今後も、環境教育やごみ減量・正しい分別の取り組みを継続し推進するとともに、SDGsの観点からも、食育や食品ロスといった課題についてもより深く学習できる機会を設けていきたい。

また、地域・保護者との連携をさらに深め、地域の方にも支援を依頼しながら、小学校内のエコ活動をさらに充実させるとともに、西浜学区のエコ活動を含めた環境整備にも努めたい。